

Parlé Beamtracking Microphone

TCM-X

話者を自動追尾する集音マイク



reddot winner 2020

biamp.

『Parlé TCM-X Ceiling』 絶賛発売中

WEB会議（遠隔地との会議）でこんなお悩みありませんか？

『相手がこちらの音声を聞き取れない!!』、『音声の明瞭感が悪い』『ホワイトボードの前に移動されると聞き取りにくい』などなどWEB会議の需要が高まるとともに、WEB会議での音声の問題点が多く指摘されるようになってきました。WEB会議にて会議の生産性の向上を図るには、**高性能な集音マイク**と会議室の**オーディオプロセッサー**への投資が必要です。これらの問題を会議室のAVシステムで40年以上リードしてきたBiampが解決します。

Parlé TCM-Xは自動追尾型のビームフォーミングマイクです。

通常マイクは、部屋全体を集音する機器ですが、Parlé TCM-Xはある方向からの音声のみを集音できるようにビーム状の指向性を持たせています。その為、極力話者の声をより集音し、周辺の環境ノイズ音を抑える事ができる為、高い明瞭感が得られます



Parlé TCM-X Ceiling

Parléマイクは90°ゾーン毎に1つの集音ビームがあり、トータル4ビームで会議室全体360°をカバーします。4つの独立したビームによって、複数人が同時に会話しても頭切れする事なく集音が可能です。

アクティブな会議だと意外と皆立ち上がる事も多いし、マイクが背でもディスプレイが前だと皆前向いて喋っています。

自動追尾と高性能AGC

Parléマイクの4ビームはそれぞれ独立して常に話者を追尾しています。この追尾により、会議参加者はマイクを気にする事なく自由に会議室内を移動できます。

マイクから距離が離れようが近づこうが音量を一定にする**AGC機能**が専用オーディオプロセッサーに搭載されており、自動で適正音量にキープしてくれます。



専用オーディオプロセッサー：Biamp社TESIRA、Biamp社Devioが該当



世界で最も有名なデザインコンペ『Red Dot Design Award』受賞商品

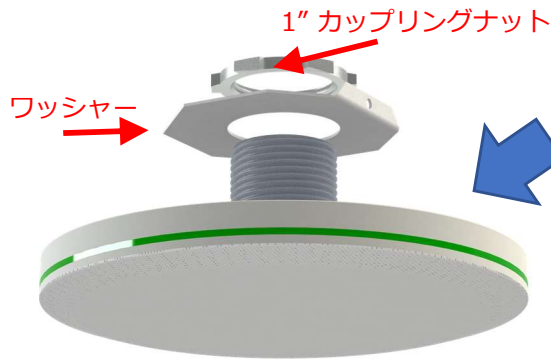
reddot winner 2020

Red Dot Design Awardは、世界で最も有名なデザインコンペティションで、2020年だけでも、60か国のデザイナーや企業が6,500を超える製品をコンテストに参加しました。国際的なRed Dot Design Awardの審査員は、美学、素材、職人技のレベル、表面構造、人間工学、機能性など、幅広い特性を総合的に判断して評価します。



天井マイクとしては業界最小です。会議室の意匠を邪魔する心配はありません。

サイズは小さいですが、集音力は一般的なシーリングマイクと同等の**3~4m**は可能です。



簡単な設置を目的として設計されており、1インチ (2.54cm) の穴からTCM-Xを入れ天井からカップリングナットで締めるだけです。ワッシャーには落下防止ワイヤー取り付け可能な穴もあります。

※天井側でTCM-X-DKプレートを固定できれば電工ボックスである必要はありません。



システム天井でない場合等は、TCM-X-DKというオプション品を使用する事で、天井にアクセスせずともTCM-Xの取り付けや取り外しが可能です。メンテナンス時に天井へのアクセスが難しい現場では、このオプション品を事前に設置される事をお勧めいたします。

LANケーブルのみを用いたシンプルな配線

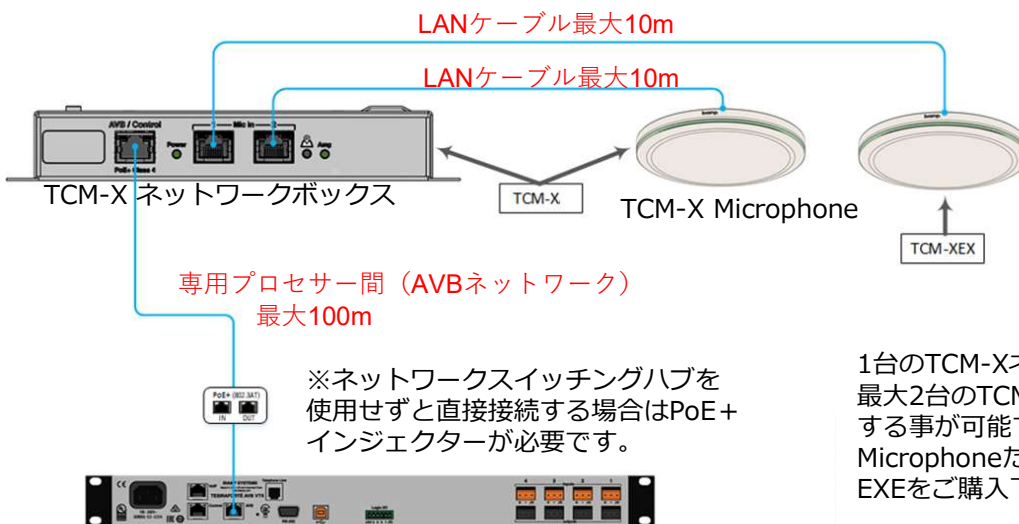
TCM-Xを購入いただいた場合は、マイクとネットワークボックスが同梱されております。ネットワークボックスはマイクのビームフォーミングや自動追尾を計算する為のTCM-X専用のプロセッシングボックスです。



TCM-X Microphone



TCM-X ネットワークボックス



ネットワークボックスからTCM-X MicrophoneまではLANケーブルの最大距離が10mです。基本的には天井の点検口の近くにネットワークボックスを配置する事がコンセプトになっています。

1台のTCM-Xネットワークボックスには、最大2台のTCM-X Microphoneを接続する事が可能です。2台目はTCM-X Microphoneだけの販売になるTCM-EXEをご購入下さい

専用プロセッサ : TesiraForte AVB VT4